

コロロを学ぶ会活動記録 2号

(2010年10月～12月)

「コロロを学ぶ会」は4月と6月の「長岡自閉症親の会」主催のコロロ勉強会をきっかけに、コロロメソッドをもっと身近で学び・実践してみようという気持ちを持つ親たちで立ち上げた会です。月2回(平日1回、土日1回)活動。平日活動は親だけで、家庭療育プログラム作成と実践を話題中心に、土日は親子で歩行など行動トレーニングを中心に活動しています。

10月5日(火)

10時～12時 四郎丸
コミュニティーセン
ターで。

コロロ教室への新
規通室報告、コロロ
メソッド家庭療育プ
ログラム実践課題等
を話し合い、MT講
座ビデオ貸出。

4名参加



写真左は長岡城(悠久山公園郷土資料館)前で一休み中。
右は悠久山歩行中。新規参加5名加え、ユアペースで静
かに歩けることを目指して、子ども親も頑張って、目標達成。

10月10日(日) 親子活 動第4回 10時～15時

四郎丸コミュニティーセ
ンター集合、悠久山コー
ス逆歩行1時間、四郎丸
コミセンで正座15分。お
弁当食べながら、コロロ
通室予定、11月コロロダ
イナミックリズム参加予
定など話し合い、MT講座
ビデオ貸出。

親子6組13名参加

11月2日(火) 最新 『発達プログラム』

118号の「きく力をつ
ける態勢づくり」(10
p～15p)勉強し、話
し合い。マイペース行
動をいかにユアペ
ース行動にするか、社
会的なマナー、常識的
な行動ができる子に
いかにするか、親がプ
ログラム考え、いかに
実践するかが今後課
題。6名参加

11月22日第3回コロロ勉強会開催 17名参加

講師：比田井節子(コロロ国分寺教室室長)



I療育の三本柱：概念学習、
行動トレーニング、適応行動
トレーニング

II脳から見た行動のメカニ
ズム

III発達障害児・者の脳の特徴

IV学習による支援は「何を(課題)どのように(方法)」さ
せるかが重要——発達レベルに応じた学習指導——

1無発語からカタコトまでのレベル

2二語文から日常の簡単な会話が
できるレベル

3一方的会話から話し合いが
できるレベル(高機能・ア
スペルガー)
「学習は脳の栄養剤、一生学習」

11月28日(日) 午前行 動トレーニングプログ ラム(正座20分・リズム

体操30分・腕立て3分・
スクワット60回・踏み
台昇降5分150回・マグ
ロ5分・立位10分・正
座20分)、午後、コロロ
DRビデオ(30分)見て、
親は22日勉強会の話、
次回勉強会の話、子供た
ちカルタ、自習勉強、パ
ズル、漫画本読みなど。
親子8組18名参加

12月7日(火)

『発達プログラム』113号「[MT実践] こだわり崩しの
テクニック——家族とともに生活するために」(27p～
31p)を勉強して、話し合い。うどんを噛まないで飲み
込む子が意外と多いことに親たち気づく。コロロに新規
通う際の詳しい情報を交流。8名参加。

今後の活動予定

1月9日(日) 10時～16時 四郎丸コミセン 親子DR

1月18日(火) 10時～12時 四郎丸コミセン

2月6日(日) 10時～16時 四郎丸コミセン 親子DR

2月15日(火) 10時～12時 四郎丸コミセン

12月19日(日)

午前DR(歩き・走り・動作・円・ボール)、
ミニ集会(ぐるぐるポン・あかんべー・蝶々スト
ロー吹き・象さん・サングラスかけ・シャボン
玉・手遊び歌・ヘリコプター)、

行動トレーニング(踏み台昇降5分150回・スク
ワット50回・腕立て3分・マグロ3分・立位
5分・正座15分)

午後、親は会の運営について話し合い、次回DR
担当決め、子供たち自習勉強、作業など。
親子9組19名参加